

# 仕様書

## 1. 業務名

生成 AI 利用サービス提供業務

## 2. 目的等

生成 AI については、令和 5 年 10 月から業務での活用を開始したが、情報漏洩の防止や組織的な利用状況の管理、より有効な活用を可能とする環境整備等が課題となっている。これらの課題に対応し、高精度かつ安全に利用できる生成 AI サービスを導入することで、更なる業務効率化と県民サービスの向上を図る。

## 3. サービス利用期間

令和 6 年 6 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日まで

## 4. サービス提供の基本要件

### ①サービス形態

- ・クラウドサービス（SaaS 型）であること。
- ・Microsoft 社の Azure Open AI サービスを利用すること。
- ・総合行政ネットワーク（LGWAN）に接続する端末及びインターネット接続された端末から、ブラウザを用いて GPT を利用した生成 AI サービスを利用できること。
- ・当面はインターネット経由での利用とするが、利用期間中に LGWAN-ASP サービスとしての利用も可能とすること。

### ②大規模言語モデルの水準

- ・GPT3.5turbo 及び GPT-4 が利用可能であること。
- ・入出力情報及び発注者が登録するデータ（以下「独自データ」という。）が生成 AI の学習に利用されないこと。
- ・データベースの処理及び保持は国内で実施されていること。

### ③認証の方法

- ・ID、パスワードやメールアドレスにより利用可能な職員を認証できること。

### ④独自データとして登録が可能なファイル形式

- ・テキスト、Word、CSV、PDF、PowerPoint

### ⑤独自データの管理

- ・独自データの保存容量は 100GB 以上とし、別途追加が可能であること。
- ・管理者により、随時独自データの追加、削除が可能であること。また、特定の一般ユーザにも権限を付与することが可能であること。

### ⑥入出力データのログ管理

- ・管理者権限により入出力のデータ及び文字数を Excel、CSV 等にて出力が可能なおこと。
- ・管理者画面に利用状況が分かる情報が掲載されていること。

### ⑦権限の管理

- ・利用者と管理者を分けて権限設定できること。

- ・部門ごとにグループ分けができること。
- ・管理者自らユーザの追加・削除ができること。

#### ⑧テンプレート

- ・利用目的に応じたテンプレートが用意されており、随時追加できること。

#### ⑨利用者マニュアル

- ・操作マニュアル（管理者用及び一般ユーザ用）を提供すること。

#### ⑩料金体系

- ・GPT-4 の利用にあたっては、別途従量課金の追加が可能であること。

### 5. 利用環境

#### ①利用職員数

- ・同時利用人数は 70 人以上とし、ユーザアカウント数は上限がないこと。

#### ②想定使用量

- ・GPT-4 は 1 か月あたり 700 万文字以上の利用ができること。
- ・GPT-3.5turbo は文字数の上限なく利用できること。
- ・GPT-3.5turbo 及び GPT-4 の利用はユーザ側で切り替えが可能であること。

#### ③自治体ネットワーク

αモデルの三層分離モデルを採用している。

#### ④パソコン及びブラウジングソフト

OS : MicrosoftWindows10 及び 11 (64 ビット)、iPadOS

ブラウザ : Microsoft Edge、Chrome、Safari

### 6. 実施体制

- ・サービス開始後に管理者より問い合わせることができる窓口を設けていること。また緊急時等には迅速に対応できること。
- ・障害など不測の事態が発生した際は、速やかに発注者に報告すること。
- ・6月に職員向け研修会（オンライン、録画・随時利用可能）を1回以上実施すること。

### 7. その他

- ・本業務の遂行上、知り得た一切の情報は、本業務でのみ使用し、発注者の同意なく第三者に漏えいまたは開示してはならない。
- ・仕様書に定めのない事項又はサービスの利用に当たり疑義が生じた場合は、発注者と協議の上、決定するものとする。